

2019年5月21日

6月4日は『虫ケア用品の日』

感染症リスクの啓発、薬剤の正しい理解・普及を促進する日として制定

－ 日本記念日協会が登録認定 －

アース製薬株式会社（本社：東京都千代田区、社長：川端克宜）は、6月4日を『虫ケア用品の日』として制定し、一般社団法人 日本記念日協会から2018年10月10日に登録認定されました。

当社が提唱する、害虫の駆除剤・忌避剤の総称である『虫ケア用品』について、6月4日が虫ケア用品の需要が年間を通じて、最盛期を迎える時期であることと、「ムシ」と読む語呂合わせから、『虫ケア用品の日』と制定し、虫ケア啓発イベントなどを通じて、感染症リスクの啓発、薬剤の正しい理解・普及を促進する日として決めました。

当社は、2017年10月に、「殺虫剤」と呼ばれていた商品群を「虫ケア用品」と呼称を変更しました。「殺」という文字が、「人体に有害」「使うのが怖い」というネガティブなイメージを与え、使用をためらう方が一定の割合存在すること、人体用虫よけ剤「サラテクト」や空間用吊下げ虫よけ剤「アース虫よけネット EX」などのように、殺虫を目的としない商品群が市場の約30%※1を占めているためです。『虫を殺す』というより、『人を守る』という想いのもと、『虫ケア用品』という呼称変更を啓蒙しています。 ※1 アース製薬調べ



これまで、当社は地球上のさまざまな虫の生態を研究し、商品開発に役立ててまいりました。『虫ケア用品』のトップメーカー※2として、アウトドアイベントでの「虫ケアステーション」※3の展開、虫ケアセミナー開催、ホームページ「アース害虫駆除なんでも事典」による虫ケア啓発、害虫にまつわる書籍出版、売場での販促物の設置などを通じて、世界中の人々を対象に、外来生物の脅威に着目し、虫が媒介する感染症リスクを啓発し、『虫ケア用品』でより快適な環境を提供できるよう貢献してまいります。

※2 インテージ SRI 殺虫剤メーカー別販売金額(2018年) ※3 イベント会場内および周辺で蚊の忌避対策ができるスペース

主な『虫ケア用品』



第2類医薬品



防除用医薬部外品



【 参考資料 】

◆ アウトドアイベントで、虫ケアステーションを展開



飯能新緑ソーデーマーチ(埼玉県)

アウトドアデイ(代々木公園)

横浜防災フェスタ

◆ 虫ケアイベントによる、感染症予防・虫ケア用品の安全性啓発活動を推進



近畿農政局 夏休み親子虫ケア特別講座

小学校 出張授業

サイエンスカフェ伊丹(兵庫県)

◆ デジタル

アース害虫駆除なんでも事典

害虫の種類やシーンに応じた駆除・予防方法、神秘的な虫の生態から面白い豆知識まで幅広い情報を提供しています。

<https://www.earth.jp/gaichu/index.html>



アース害虫駆除なんでも事典イメージ

◆ 出版



きれいになれない害虫図鑑(幻冬舎)
ゴキブリ 100 万匹、蚊とハエで 10 万匹、ダニ 1 億匹など…！
約 100 種類の害虫の“飼育員”による、害虫たちのことがよくわかって、好きになる！？
笑えて深い、いい話



しょくぶつのおいしゃん
やさんまもくん
(フレーベル館)

植物を育てることを通して思いやりの心を育む「植育」絵本

2019 年 4 月 発刊

アース製薬は「生命と暮らしに寄り添い、地球との共生を実現する。」を経営理念としています。

報道関係の方のお問い合わせ
アース製薬株式会社 広報室
03-5207-7453

消費者の方のお問い合わせ
アース製薬株式会社 お客様窓口
0120-81-6456